



30年の歴史の幕を閉じる・・・ ありがとう 日計ヶ丘小学校



日計ヶ丘小学校 沿革略歴

平成	5年	根岸小学校より分離独立、開校
	6年	校歌掲額式
	14年	和太鼓納入
	18年	日計ヶ丘小学校「夢の森」完成
	23年	北稜中学校区地域密着型教育推進事業開始
令和	29年	「緑と花」花壇コンクール 八戸造園建設業協会理事長賞 受賞
	5年	日計ヶ丘小学校創立30周年・ 閉校記念式典
		日計ヶ丘小学校閉校(3月31日)

閉校記念式典を挙行

2月4日(土)、今年3月で閉校となる日計ヶ丘小学校の閉校記念式典が開催されました。式典には、在校生と教職員、保護者、卒業生、地域の皆さんなど約240人が出席し、それぞれの思い出を振り返りながら別れを告げました。

式典では、子どもたちによる「思い出の詩」が披露され、学校生活を支えてくれた地域の皆さん、先生、卒業していった先輩方に感謝を伝えると共に、「どこに行っても何年経っても、決して消えることのない大切な学び舎、日計ヶ丘小学校」にありがとうございました。

地域と共に歩んだ学校

平成5年、千人を超える大規模校となっていた根岸小学校から分離独立し、日計ヶ丘小学校は誕生しました。

全校児童を縦割りにした異学年交流活動が特徴で、全校遠足や平成14年に設立した「日計ヶ丘夢太鼓」があります。

開校当時から転出入が多いことから、子どもたちが全国どこに転出しても良いよう学力の維持にも力を入れてきました。

また、地域ボランティアや町内会と連携し、子どもたちの豊かな心の育成にも取り組んできました。

これまで約900人の卒業生を送り出してきた日計ヶ丘小学校。3月31日で閉校となり根岸小学校に統合されますが、伝統の日計ヶ丘夢太鼓は継続していくことが決まりました。

学び舎を飛び立つ子どもたちも、新たな場所で未来に向かって進み続けていきます。



閉校と創立30周年を記念して行われた
イルミネーション点灯式



PTAが開催したお楽しみ広場で
棒パンを焼く様子

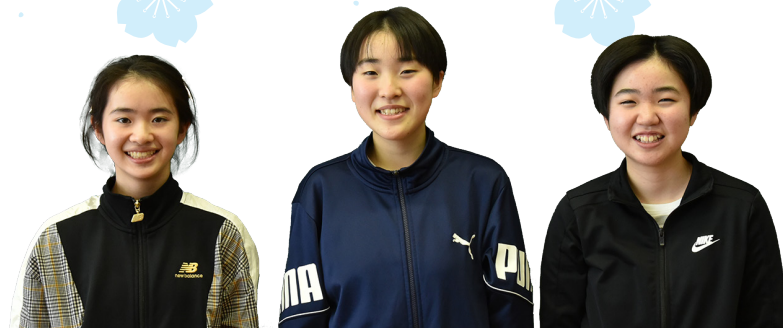


創立10周年の時に創設された、
特設クラブ「夢太鼓」

日計ヶ丘小学校の皆さんにお話を伺いました！

インタビュー

この学校での思い出は宝物です



最後の卒業生の皆さんにインタビューを行いました！

「日計ヶ丘小学校はどんな学校？
学校生活の思い出は？」

転出入が珍しくないなので、転校生をあたたく受け入れてくれる学校だと思っています。
一番の思い出は休み時間です。教室で3人で一緒にオリジナルの遊びをしたり、2人がとてもおもしろいのでずっと笑ったりしていて、すごく楽しかったです。

「閉校についてどう思う？」

本当に悲しいです。人数が少ない分、先生が指導してくださる回数も多くて、ほかの学校にも通用する学力とか運動面とか、礼儀とかも身につけられました。

なくなってしまうのはすごく悲しいですが、この学校のおかげで自分の成長に気付いて、変わるきっかけにもなったし、ここにしかない体験もできたので、この学校で過ごせてよかったなと思います。

「どんな中学生になりたい？」

とにかく全力で活動とか行動できる人になりたいです。この学校の運動会やマラソン大会で全力を出すことができたので、その全力で勉強とかあいさつとか姿勢とか、ほかのたくさんの方に生かすことができると思います。中学校でも全力を継続できるようにして、多人数の中でも目立ちたいです！



同校での思い出をたくさんお話ししてくれました！
笑顔が絶えない3人でした！



日計ヶ丘小学校を
旅立つ子どもたちへ

日計ヶ丘小学校の第9代校長 榎木 慎一 先生に、お話を伺いました。



日計ヶ丘小学校
榎木 慎一 校長

日計ヶ丘小学校の子どもたちは、本当に素直な子が多いと思います。こちらがこういうことを感じてほしいな、と思うことを率直に感じることができるとは嬉しいです。

この学校でいろいろなことを経験したと思います。この先、壁にぶつかり立ち止まってしまったら、ここでの楽しかったことや逆にしづかったことを思い出して、あなた達は頑張ることができる、頑張ることができると思っています。

日計ヶ丘小学校の校章は、鳥を形づくり未来に向かって飛び立つ様子を表しています。
心のふるさと日計ヶ丘の思い出を胸に、大きな翼を広げ未来に向かって進んでいくことを願っています。